

平成 29 年 5 月 18 日

高エネルギー加速器研究機構・物質構造科学研究所

## 2017 年度物構研量子ビーム研究助成（公募）のお知らせ

KEK 物質構造科学研究所（物構研）では、下記の要領で研究支援を行います。特に若手の方々の積極的な応募を期待します。

研究テーマ：

以下のいずれかに相当するテーマ

- 1) 物構研の複数の量子ビーム（放射光、中性子、ミュオン、低速陽電子）を物質・生命科学の研究に協奏的に利用する研究
- 2) 物質の機能性に水素とスピン、あるいはそのいずれかが強く関与する研究でマルチプローブ利用（=二つ以上の量子ビームを相補的・協奏的に利用）が有効なもの
- 3) 上記の研究に関連する基盤技術開発（ハード、ソフト）

応募資格：助教、博士研究員などの若手研究者を優先（応募に際し、担当教官の承諾を得ていれば博士後期課程の学生も可とする。）

1) については物構研の「マルチプローブ課題」に申請していることが望ましい。

応募条件：予算執行はKEKで行うため、共同研究者に物構研職員を含むこと。

助成金額：総額約 500 万円、一件当たり 300 万円以下（本申請に関して、研究を遂行する上で、必要最低な助成金額も理由を付けて書いて下さい）

研究期間：2017 年度内に予算の執行を完了すること。

応募締切：2017 年 6 月 30 日（金）必着

応募書類：A4 で 4 ページから 6 ページ以内（研究全体をわかりやすく示す図 1 枚を含む。研究に参加する者すべての名前、所属を明記の事。）

以下の内容を簡潔に記述すること

- (1) 研究テーマ（日本語と英語）
- (2) 研究目的（何故、複数の量子ビームを利用するのか？何故、各プローブの先端性を高めるのかを示す。）
- (3) 研究内容・計画（具体的目標と具体的予算案を含む）
- (4) 研究提案の独創性と国内外の研究状況（参考文献を含む）
- (5) 他の研究助成金の応募状況と結果（2012～2017 年度申請中のものを含む）
- (6) 申請者の発表した論文で、当該研究提案に関連のもの
- (7) その他特にアピールしたいこと

選考方法：7 月中に予定している口頭発表審査で決定。ただし応募件数が多い場合は書類選考あり。

成果報告：2018 年度末までに、所定の研究報告書の提出と成果報告会での発表を行う。

提出先：naomi.nagata@kek.jp に E メールで行う。（受信確認メール返信します。）

本件に関する問い合わせ窓口：所長秘書 永田直美まで。 [naomi.nagata@kek.jp](mailto:naomi.nagata@kek.jp)

物質構造科学研究所ホームページ：<http://www2.kek.jp/imss/>